

事業提案名	地域との共存～ポイントを貯めて長生き住宅～	提案の方法	個別提案
代表提案者 (共同提案者)	株式会社マザーライク(社会福祉法人 永春会(介護事業者登録)、吉岡 誠四郎)	事業の種類	・ 住宅・施設の整備(住宅) 1棟 20戸
事業実施箇所	千葉県松戸市	居住形態	共同住宅
		整備区分	新築

【提案の概要】

千葉県松戸市において、住宅管理会社が介護サービス事業所(デイサービス・訪問介護・居宅支援)を併設した高専賃を整備する事業。ボランティアのポイント制による体験券の活用やミドルスティの宿泊を受け入れる事を通して、地域の人材の参画や宿泊利用時に外部の目でサービスの質を点検する仕組みを作り、高専賃のサービスの質の担保を図る。

【事業の背景】

団塊世代の退職による地域の高齢者の増加が見込まれるなかで、高齢者の居住確保が課題となっているが、現状では未だ高齢者賃貸住宅は地域に浸透しておらず、そのサービス内容や質に疑問を持つ声も多い。また、介護保険事業に介護予防事業が組み込まれ既に4年目となるが、介護予防事業の普及はまだ充分とは言い難い状況にある。それまでの人生において身近では無かつたデイサービス等の介護施設に積極的に行くのは難しい事や、まだ趣味や仕事など社会貢献を楽しみに活動できる場所を望んでいる世代である事など、高齢者の意識も介護予防業等の普及を妨げている要因となっている。

また、高齢者にとって介護が必要となった場合、ハード要因、人的要因などの関係で新たな居住場所を確保する必要が生まれるが、その際、リロケーションダメージなどにより認知症になる事も多く、住み替えは高齢者やその家族にとって、多大な不安を抱えた上の決断となっている。

こうした課題を克服するためにも、高齢者に対して、介護保険制度の内容を知ってもらったり、施設を身近に感じてもらう仕組みづくり、介護保険以外に自然に体力低下を防ぐ活動への誘導促進等が課題と考えられる。

【事業の概要】

《事業の考え方》

本事業では、住宅及び介護施設等の整備により、比較的元気な高齢世代の活動場所を創出し、ボランティアという自然な関わりにより、結果的に介護予防の機能を担う。また、ボランティア事業の実施にあたっては、ポイント制を導入し、従来ボランティアに興味を示さなかった人達にも活動への意欲を導き出す。また、リロケーションダメージの緩和による安心した高齢者住宅の提供をはかるため、入居を本格的に考える前から単発の宿泊やミドルスティ(1~3ヶ月)で施設を気軽に体験しサービス内容を理解してもらったり、自立時からボランティアとして関わり、通所利用、高専賃と同じ施設の居住者、職員、雰囲気になれることでリロケーションダメージの緩和をはかるしくみを提供する。

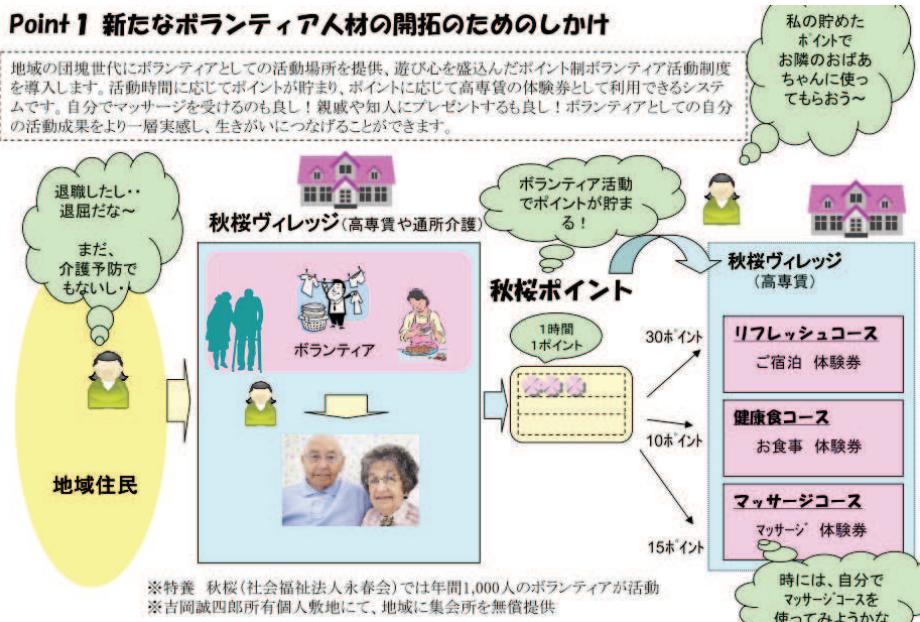
《住宅整備の内容》

通所介護事業所(定員25名)、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所を併設した2階建ての高齢者専用賃貸住宅(20戸)の設立を計画している。一定レベル保証された高齢者住宅として運営していく為に適合高齢者専用賃貸住宅として届出予定。隣接した「特別養護老人ホーム秋桜」との連携により合同の職員研修を実施し新設ながらも安定した介護スキルを確保できるよう事業をすすめる。

事業の全体イメージ

Point 1 新たなボランティア人材の開拓のためのしきけ

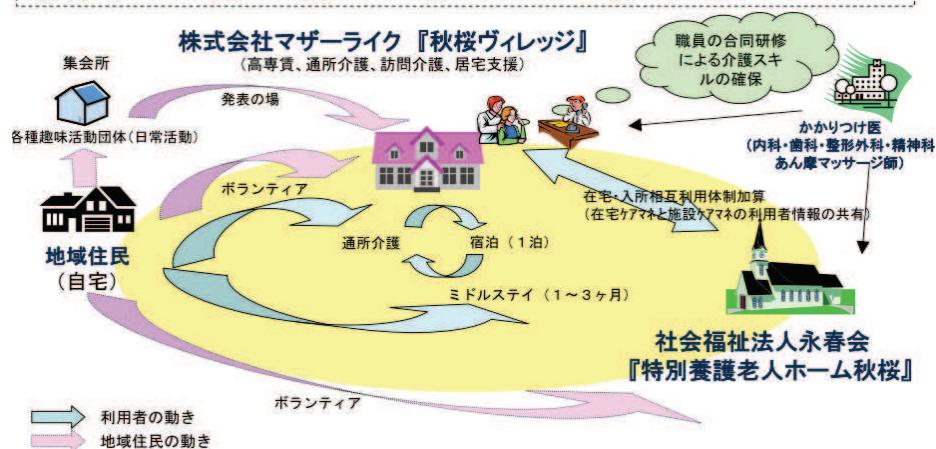
地域の団塊世代にボランティアとしての活動場所を提供、遊び心を盛込んだポイント制ボランティア活動制度を導入します。活動時間に応じてポイントが貯まり、ポイントに応じて高専貨の体験券として利用できるシステムです。自分でマッサージを受けるのも良し！親戚や知人にプレゼントするも良し！ボランティアとしての自分の活動成果をより一層実感し、生きがいにつなげることができます。



Point2 リロケーションダメージの緩和による安心した高齢者住宅の提供

ボランティアから高専賃に賃染み、単発の体験利用やミドルスタイルなど、利用者の意識や期間を選択することができます。人、建物、企画、サービスの面で共通点視を継続することができ、高齢者にとっての居住選択の重要な課題であるロケーション・イメージによる認知症発病を防ぎます。

また、高専質での生活で仮に要介護度が重度になった場合も、「特別養護老人ホーム秋桜」の「在宅・入所相互利用体制加算」を活用し、隣接した高専質から医療利用のうえに段階的に場所に馳騒みながら入所することができます。一般的に高専質の課題である重症化対応には問題、「在宅」の維持サービスと提供サービスができる、且つ同一セイシングイメージの継続が図れます。



住宅・施設整備の内容

■ 建物概要（計画）

＜名称＞ 評議會高齢者専用賃貸住宅「秋桜ヴィレッジ」

＜種別＞ 高齢者専用賃貸住宅（適合高齢者専用賃貸住宅届出予定）

〔併設事務所〕 通所介護事務所、訪問介護
〔定員〕 介護職 20 人 デイサービス 25 人

第1種低層住居用地域 <構造> 鋼骨造 2階建て 45分準耐火構造

〈用地〉 第1種低層住居専用地域 〈構造〉 鉄骨
〈敷地面積〉 1,520.5 m² 〈建築面積〉 608.2 m²

〈敷地面積〉 1,920.5 ㎡ 〈建案面積〉 606.2 ㎡
 〈延床面積〉 910.4 ㎡ (高棟部分 710.4 ㎡ ハイドローブ部分 200.0 ㎡)

「**延床面積**」 910.4 m² (高等貢部分 710.4 m², テイリーへ部分 200.0 m²)
各住戸の面積 18.0 m² **各住戸の設備** トイレ・洗面台・収納家具

＜各住戸の面積＞ 18.0 m² ＜各住戸の設備＞ トイレ、洗面台、収納家具
＜高層棟共同設備＞ 食堂 キッチン 民間 浴室（それぞれ各階に一つづつ）

〈高齢者に配慮した仕様・構造〉 キリ（バルブコリ）